

学校評価アンケートの結果について

7月1日～11日に行いました第1回保護者アンケートでは、昨年度に続き、たくさんの方にご回答していただきとともに、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。子どもたち及び教職員も同様にアンケートを実施しましたので、本校の課題となる点や向上した点についてご報告いたします。

1. アンケート結果【実現度】

90%以上・・・青色 60%以下・・・赤色

項 目	児童	保護者	教職員
学校が楽しいこと	88.0%	83.5%	83.9%
正しい姿勢で学習すること	71.1%	66.6%	68.9%
授業中いっしょうけんめい勉強をすること	73.3%	77.6%	84.4%
授業の内容を理解すること	82.9%	73.8%	71.4%
毎日、(15分×学年)以上家庭学習をすること 例) 2年生 15分×2=30分 3年生 15分×3=45分	68.4%	56.7%	63.3%
読書をする事	69.2%	47.0%	75.5%
先生の話や友だちの意見をしっかり聞くこと	82.1%	72.5%	71.4%
相手の気持ちを考えて行動すること	92.1%	73.4%	72.7%
挨拶をすること(家・地域・学校)	82.3%	74.4%	71.4%
正しい言葉づかいができること[先生や地域の方と話をするとき]	82.6%	67.3%	64.0%
他の学年の児童といっしょに活動すること(たてわり活動)	82.7%	77.6%	85.1%
進んで体を動かしたり、運動したりすること	79.6%	76.2%	83.1%
早寝・早起きをする事	77.0%	68.2%	66.0%
時間を決めて、テレビやゲーム・携帯などをする事	64.1%	53.1%	51.0%
約束やきまりを守り、安全に気をつけて遊ぶこと	86.8%	71.7%	68.7%
ていねいに字(じ)を書(か)いていますか	78.1%		
学校の様子が分かること(おたより・ホームページ)		75.0%	75.3%

2. アンケート結果から【7月】

(1) 読書をする事が上昇！

この項目は、児童・保護者・教職員全てのアンケートで上昇傾向が見られました。これまでの朝読書の取組や学校図書館の利用、公共図書館司書によるブックトークなどの取組が少しずつ実を結んできたように思います。実際に、学校では、課題終了後のすきまの時間に本を手取る児童の姿がよく見られます。今後も、本への興味が広がるように、本に触れる機会を多くもっていけるようにしたいと思います。

(2) 相手の気持ちを考えて行動する 学校が楽しいことが高ポイント

児童アンケートでは、「クラスの間となかよくしていますか」という項目になっていますが、この項目がここ数年、90%を超える高ポイントになっています。また、「学校が楽しいこと」の項目も、0.8ポイント上昇し、わずかな浮き沈みはあるものの、実現度が上がり続けている項目です。クラスでの人間関係が「学校が楽しいこと」に大きく関与していることが窺えます。他にも「自分の意見を言ったり、友達の意見を聞いたりすること」の項目も、この数年、安定したポイントを維持しています。クラスでの安定した人間関係がよい影響を与えているのではないかと考えられます。同じ項目に関して、教職員は、年々上がり続け、初めて80%台になりました。日野小学校では、子どもたちが「問い」を見つけ、それを子どもたちが「協働的に解決する」学習スタイルを目指して取組を進めています。そんな中で、教職員は、日々の児童の学習活動を間近に見て、その変化を感じ取っている結果の現れであると思われます。

(3) 毎日(15分×学年)以上家庭学習をすること

児童アンケートでは、昨年度から大きな変化は見られませんでした。一方で、保護者アンケートでは、この項目は0.6ポイント下がっています。3～6年生の家庭学習は、今年度から自分に必要な学習内容を考えて学習に取り組めるように「アカデミック学習(自主学習)」を中心とした学習に変わりました。今後も、児童の家庭学習への向き合い方がどのように変化するか、経過を見ていく必要があると考えています。

3. 「自由記述欄」より

感想・ご意見の欄では、他にもよかった点や改善すべき点について貴重なご意見をたくさんいただきました。全ての内容を掲載することができなかったこと、お詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。自由記述欄に書かれていたことは、更により多くの保護者の皆様、地域の皆様と議論を重ねた上で、検討していければと思います。

さらに、今後、学校・保護者の皆様と連携を深め、課題として挙がってきたことについては、共通理解を図り、改善に向け取組を進めてまいります。今後とも、ますますのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

自由記述欄より(※学校全体に関わる内容を掲載します)

- 朝の登校班では子どもたちは全く挨拶ができません。見守りの観点からも挨拶は大切だと思います。学校でも挨拶について指導をお願いします。
- 上級生が下級生の歩く速度にあわせたり待ったりが出来ていません。後ろの子が前に追いつく為に走り、一旦停止&左右確認ができてなかったりします。全校的にも、登校班の意義や安全について、その都度伝えていただきたいと思います。
- 学校生活の様子を知りたいので、毎週じゃなくていいので1ヶ月に1回まとめておたよりに写真をつけてもらうか、ホームページの更新をお願いしたいです。
- 行事も減っているので学校生活をどのように過ごしているのか確認できる方法を工夫してもう少し増やしてほしいです。
- 先生方にはとてもよく見てもらっています。感謝します。
- 楽しく学校へ行っています。いつもありがとうございます。
- これから体育館にシューズが必要とありましたが、忘れた場合は授業ができないのでしょうか。先生方も別でシューズは用意されますか。⇒A. 忘れても授業はできます。教職員も別シューズを用意します。
- 毎日自主学は、自分でできる範囲が決まってきてしまいます。子どもが算数問題を考えられるように、参考になるプリントを配ってほしい。漢字、算数ドリルは、学校の時間でいつやるのでしょうか。宿題でやらせてほしいと思っています。
- いつもお世話になりありがとうございます。
- 社会科が楽しいようです。家で「キャベツと言えバ？」と質問されました。「嬌恋村やで。」と言われました。生きた知識として定着しています。